

2015年4月より産婦人科が開設されています。

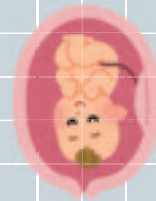
3名の常勤医師および1名の非常勤医師で診療を行っています。
 4名すべて産科婦人科学会の専門医です。
 2名は婦人科腫瘍専門医であり、1名は内視鏡の技術認定医です。



<当センターの産婦人科診療の内容>

女性の生涯における、さまざまな病気の診療を行います。

妊娠・分娩：妊婦健診や分娩管理はもちろん、帰省分娩や妊婦健診のみも行っていきます。



婦人科疾患：良性疾患の診断や治療とともに悪性疾患の診断や治療も積極的に行っています。

月経周期の異常、婦人科感染症、骨盤臓器脱などの診療も行っていきます。



<外来診療担当表>

	月	火	水	木	金
午前	こめだ 米田	手術	ふるかわ 古川	もりおか 森岡	手術
午後	こめだ 米田	こいけ 小池		もりおか 森岡	手術

病気の話

子宮内膜症について

子宮内膜とは、子宮の内腔にある組織で、月経周期に応じて厚くなり、月経時に子宮内腔よりはがれて主に体外に排出され、これがいわゆる月経血です。

この内膜が子宮内腔以外にできてしまう病気を、子宮内膜症といいます。発生部位は、子宮の筋肉内、卵巣の中、骨盤を覆っている腹膜などに多いです。

症状は、月経痛、持続する下腹部痛、腰痛、性交痛などです。これらの症状は、閉経するまで付き合っていかなければなりません。



これらの症状によって、日常生活が楽しくなくなったりすれば、支障をきたす前に産婦人科を受診しましょう。



治療は、お薬から手術まで様々な方法があり、状況に応じて選択できます。



痛みをがまんするよりも、痛みとうまく付き合っていきましょう。